ご尊父様のご逝去の報を承り、心よりお悔やみ申し上げます。

　先年お宅にうかがった折りには、あんなにお元気そうでいらしたのにと悔やまれてなりません。

奥様をはじめご家族の皆様さぞやお力落としのこととお察し申し上げます。

　早速ご弔問に伺うべきところですが、遠路ままならず書中をもちましてご尊父様のご冥福をお祈り申し上げますことをお許しください。

ささやかながらご香料を同封いたしましたので、ご霊前にお供えいただきたく存じます。

　取り急ぎ一筆お悔やみ申し上げます。